

(様式3)

公共事業再評価調書

番号	道路-6		事業担当局課	道路局 建設課		
事業名	都市計画道路横浜逗子線整備事業(釜利谷六浦地区)			採択年度	H16	
施工場所	金沢区釜利谷南一丁目～六浦四丁目			経過年数	10年	
目的及び 事業概要	目的 横浜逗子線は、本市の幹線道路網の骨格を形成する1つに位置づけられており、横浜市港南区上大岡西二丁目の横浜鎌倉線から金沢区六浦町(逗子市境)に至る延長約11kmの重要な幹線道路です。本地区を整備することにより、南部地域の道路ネットワークが強化されるため、国道16号や周辺道路の渋滞を解消し、交通利便性の向上が図られます。					
	事業概要 計画延長 1,400m、幅員 20～32m(往復4車線)、用地面積 35,668 m ²					
			当初(事業採択時)	変更(平成22年度)		
	事業期間		平成16年度～平成22年度		平成16年度～平成29年度	
	事業費	合計		18,500百万円		18,500百万円
			国費	9,250百万円		9,250百万円
			市費	9,250百万円		9,250百万円
	変更内容	用地交渉の難航により、事業に多くの時間を要しているため、事業期間を変更しました。				
	上位計画等の位置付け	本市の「中期4か年計画」において、「基本政策 施策27交通ネットワークの充実による都市基盤の強化」として、都市計画道路整備が位置づけられている。 また、本市の減災対策として今年度策定された「横浜市地震防災戦略」においても、「緊急輸送路等の整備」と位置付けられている。				
	関連事業	特になし				
事業の 必要性	事業を巡る 社会経済情 勢等の変化	環状4号線や泥亀釜利谷線の幹線道路と連絡し、本市南部地域交通の円滑化を図る上でも、本路線の重要性が高まっている。				
	事業の 投資効果			事業全体	残事業	
		割引率		4%(2%)		
		総便益(B)		354億円(544億円)		—
		総費用(C)		169億円(162億円)		—
		費用便益比(B/C)		2.1(3.4)		—
			感度分析 [交通量-10%]	1.6(2.6)		—
	[その他特記事項]					
B/Cの算定 にない事業 効果	地域の生活道路に流入している通過交通が適正に本路線へ転換することにより、住宅地の生活環境が改善され、歩行者の安全確保等も図られるとともに、南部地域の道路ネットワークが強化され、災害時の緊急輸送路としての効果が期待できます。					
残事業の 内容	—					

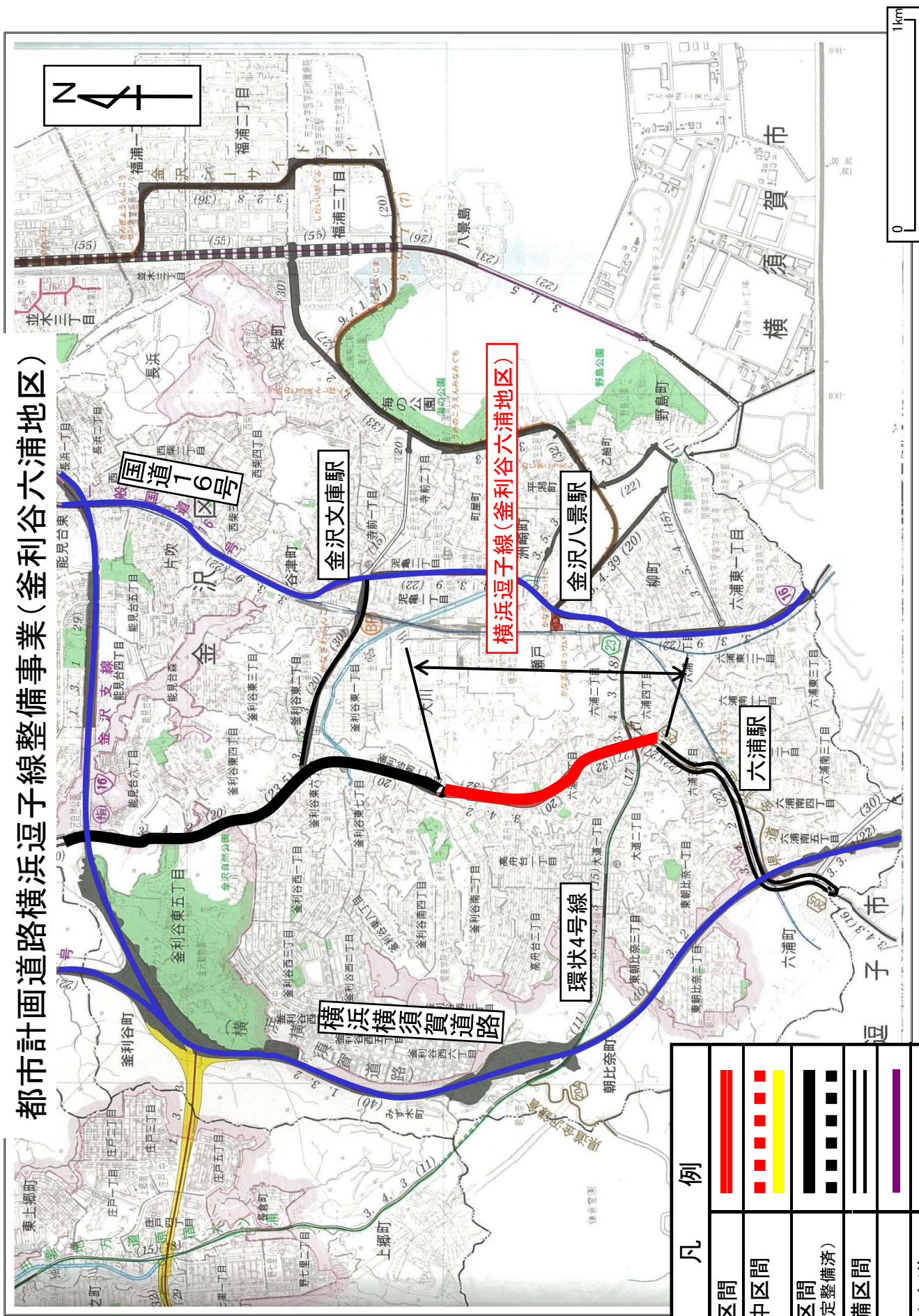
事業の進捗状況	事業進捗率%	平成 24 年度末までに約 80%の用地取得をしており、工事に必要な箇所から優先的に用地取得し、平成 29 年度の完成を目指していきます。		
	19%			
	用地取得率%			
	80%			
	供用等の状況			
	—			
事業の課題及び進捗見込み	戸建住宅や大型集合住宅が密集する住宅市街地であり、既設道路は幅員が狭く工事用の大型車両の進入は困難です。したがって、工事は、起点側、もしくは終点側からの着手することとなりますが、起終点の用地取得が進んでいないのが現状です。今後も用地取得を進め、工事に着手できるように努めます。			
代替案立案等の可能性	—			
その他コスト削減項目等	舗装、構造物等の築造については、設計の段階から可能な限りコスト削減に努めます。また、工事施工においても、建設発生土の工事間流用を行い、運搬費、残土処理費のコスト削減に努めます。			
過去の委員会からの意見等	委員会年度	意見具申等		意見具申等に対する対応状況
	—	—		—
その他	—			
対応方針(案)	継続	計画通り(上記計画を実施)※1		
		一部見直し(上記計画を変更)※2		
		【見直し内容】		
中止				

対応方針案とした理由	本市が重点的に整備を進めている路線として、本市道路網の形成に大きな効果が期待できることから、早期に事業完了を図る必要性があります。また、用地取得率が 80%に達しており、工事着手に必要な起終点の用地取得が残りわずかであることから、工事着手の見通しが立っています。このことから、事業を継続実施する必要があると判断します。
------------	---

※1:既に見直し内容が確定している場合は、こちらを選択してください。前の再評価で「継続(一部見直し)」の事業についても、その見直し内容が確定している場合は、こちらを選択してください。

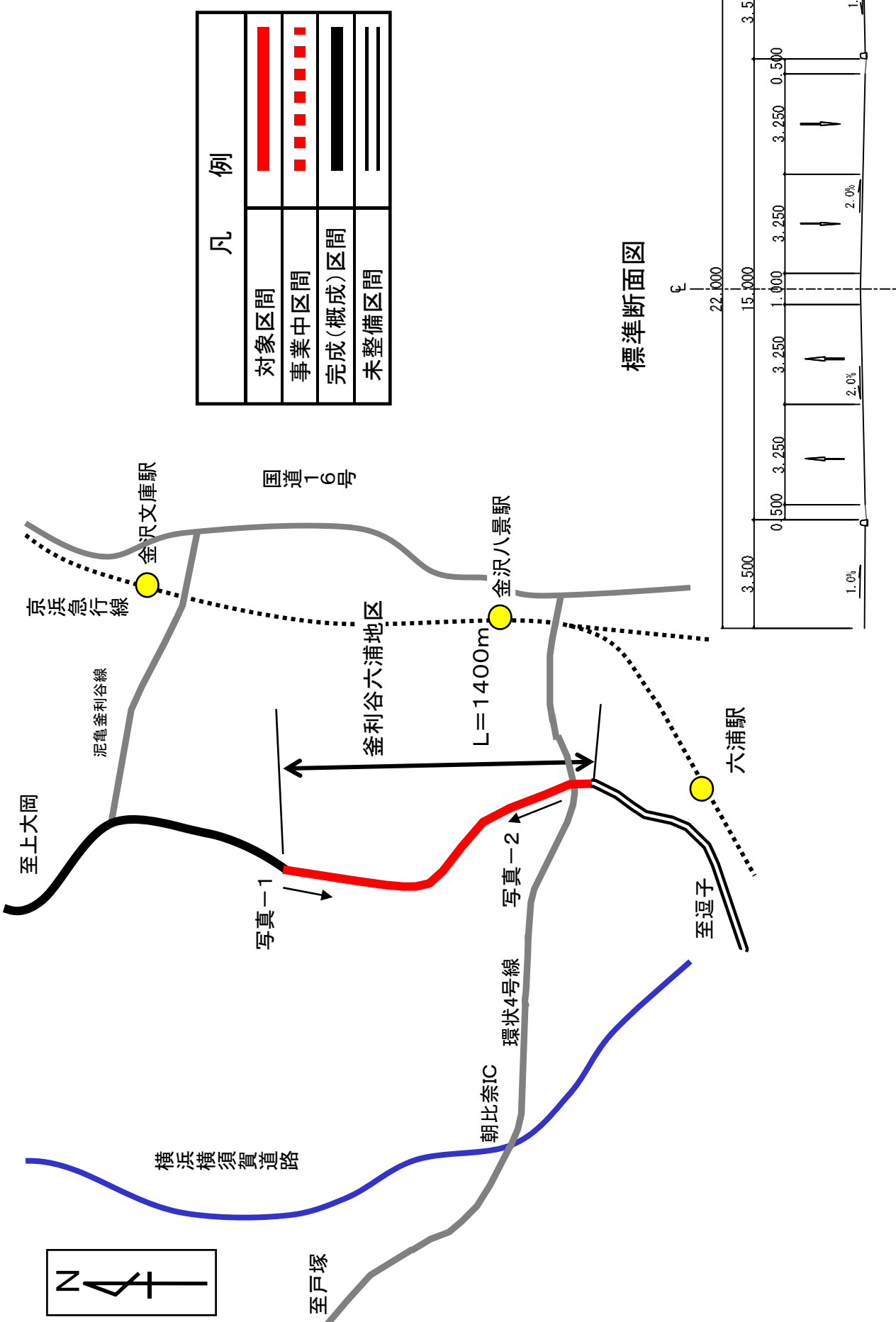
※2:今後、見直しを行うことが確定している事業は、こちらを選択し、見直し内容を記載してください。

都市計画道路横浜逗子線整備事業(釜利谷六浦地区)



凡例	
対象区間	
事業中区間	
完成区間 (暫定整備済)	
未整備区間	
国道	
主要地方道	

都市計画道路横浜逗子線整備事業（釜利谷六浦地区）

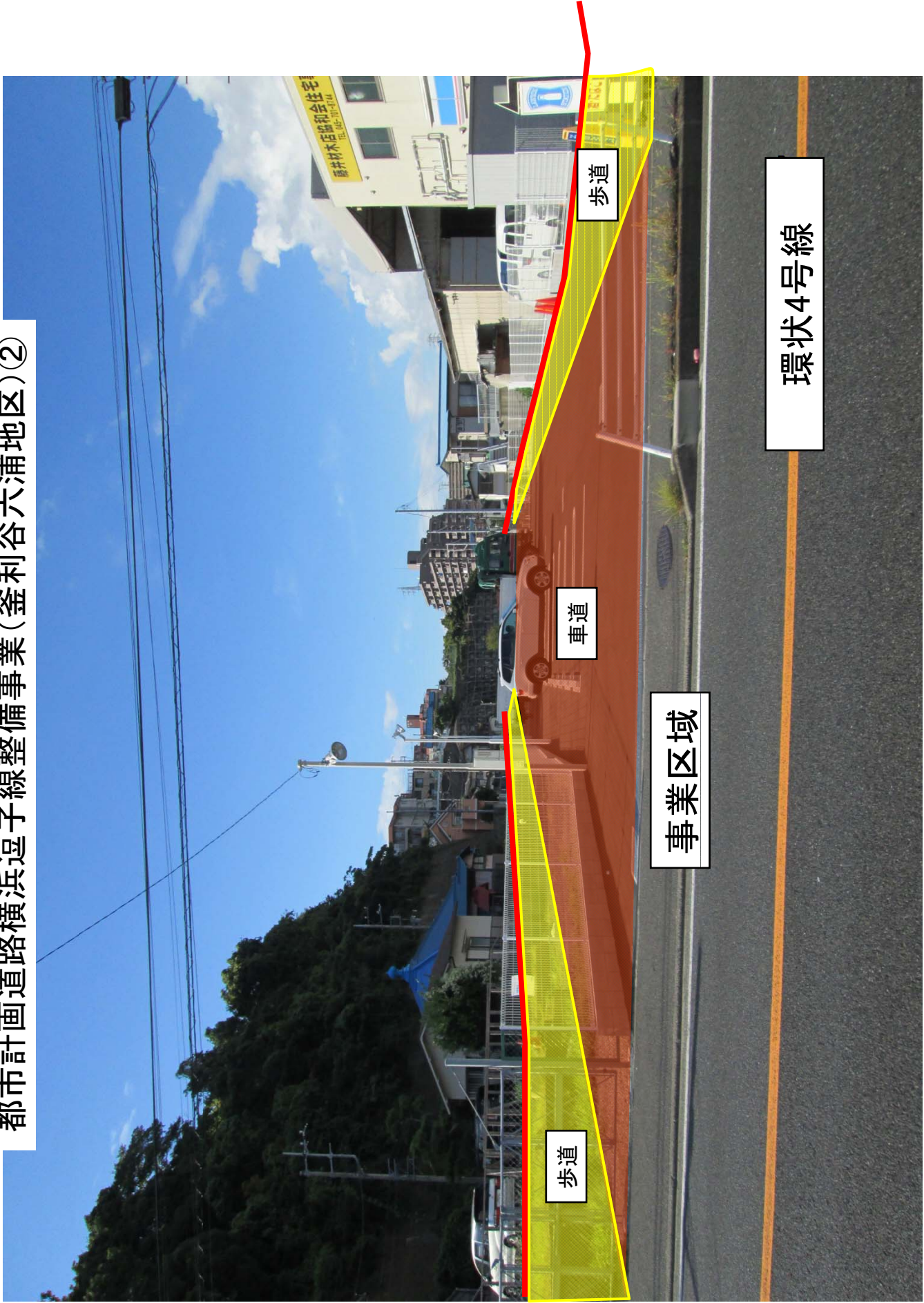


凡 例	
対象区間	
事業中区間	
完成(概成)区間	
未整備区間	

都市計画道路横浜逗子線整備事業(釜利谷六浦地区)①



都市計画道路横浜逗子線整備事業(釜利谷六浦地区)②



事業進捗状況

横浜逗子線（釜利谷六浦地区）

(単位：百万円)

年度	単年度事業費		事業進捗率			用地取得			
	合計	用地・補償	工事・委託	合計※1	用地・補償※2	工事・委託※2	取得面積 (m ²)	累計 (m ²)	用地取得率※3
H16	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0.0%
H17	281	215	66	1.5%	1.2%	0.4%	14,298	14,298	40.1%
H18	377	362	15	3.6%	3.1%	0.4%	1,224	15,522	43.5%
H19	491	456	35	6.2%	5.6%	0.6%	1,247	16,769	47.0%
H20	989	970	19	11.6%	10.8%	0.7%	5,617	22,386	62.8%
H21	668	633	35	15.2%	14.3%	0.9%	2,080	24,466	68.6%
H22	615	585	30	18.5%	17.4%	1.1%	3,786	28,252	79.2%
H23	51	37	14	18.8%	17.6%	1.2%	146	28,398	79.6%
H24	58	44	14	19.1%	17.8%	1.2%	92	28,490	79.9%
合計	3,529	3,302	227				28,490		

※1 事業進捗率（合計）は全体事業費（様式3参照）に占める各年度までの用地補償費と工事委託費の和

※2 事業進捗率（用地補償、工事委託）は全体事業費に占める各年度までの用地補償費もしくは工事委託費の割合

※3 用地取得率は事業全体の取得面積（様式3参照）に占める各年度までの取得面積の割合

事業進捗状況 横浜逗子線（釜利谷六浦地区）

